

# 日本臨床検査専門医会

## 平成 25 年度第一回常任幹事会議事録

平成 25 年 3 月 23 日

## 日本臨床検査専門医会 平成 25 年度第一回常任幹事会議事録

開催日時：平成 25 年 3 月 23 日（土）15 時 00 分～17 時 00 分

開催場所：日本臨床検査専門医会事務所

出席者：佐守 友博会長、木村 聡、小柴 賢洋各副会長、池田 均、  
菊池 春人、高木 康、東條 尚子、米山 彰子各常任幹事、  
土屋 達行監事

欠席者：佐藤 尚武、下 正宗、渡邊 卓各常任幹事、高橋 伯夫監事

事務局：市川 綾子（敬称略）

定刻、佐守 友博会長挨拶の後、議長として佐守 友博会長を満場一致で選任した。議長は議長席につき開会を宣したのち、議案の審議に入った。

### 審議事項

#### 第一号議案 議事録署名人選任について

議長は本会の議事録署名人の選出を議場に諮ったところ満場一致をもって次のものを選任した。

議事録署名人 池田 均、菊池 春人各常任幹事

#### 第二号議案 第 60 回日本臨床検査医学会学術集会における合同シンポジウムについて

河野 誠司ならびに盛田 俊介全国幹事に代わり、佐守 友博会長より以下の説明があった。本シンポジウムの企画案と方針について、議長がその賛否を諮ったところ、満場一致をもって承認可決された。

### 記

「検査部と外注会社の共存共栄をめざして」（仮テーマ）

#### 第一部「外注検査の上手な使い方」

- ① 病院から見た外注検査の上手な利用法
- ② 外注会社から見た外注検査の使ってもらい方

#### 第二部「ランチの現状と未来」

- ① 最近ランチを導入した病院の例
- ② ランチをやめ自主運営に戻した病院の例

総合ディスカッション

### 第三号議案 臨床検査医ネットワークの構築について

佐守 友博会長から、現在、要覧で使用している13分野について各々ネットワークを構築したい。幹事・監事にアンケートを実施して、13分野のさらに小分類を記載していただき、専門性の詳細を把握したい。日本臨床検査専門医会宛てに会員・賛助会員から質問が寄せられた場合、該当するネットワークで回答を作成するものとした。質問と回答は公開する予定である。回答作成のやり方はそれぞれのネットワークで決めてほしい。まず、常任幹事、監事、全国幹事を対象に小分類案のアンケート調査を実施し、これを取りまとめて小分類を作成する。その後、全会員に小分類を含むアンケート調査を実施したい旨の説明があった。

米山 彰子常任幹事より、ネットワークの骨子は統一する必要がある。運用を決め、これを説明したうえで会員に情報提供を依頼しないと、会員は回答できないのではないかと意見があった。

常任幹事、監事、全国幹事を対象とする小分類案アンケート調査の実施について議長がその賛否を諮ったところ、満場一致をもって承認可決された。

## 報告事項

### 1. 各委員会報告

#### ① 情報・出版委員会

池田 均情報・出版委員長より報告があった。LabCP 31 巻1号は「骨髄像診断加算：検査医の役割と実践」をテーマとし、R-CPCはお休みして「最近の話題」を加える予定である。JACLaP Newsは、増田亜希子先生にご担当いただき、継続して大会やセミナーのお知らせ、「会員の声」を掲載している。JACLaP Wireは、盛田 俊介先生にご担当いただき、会員限定版と非限定版を配信している。日本衛生検査所協会発行の「ラボ」は、平成25年4月以降の新たなシリーズとして「健康診断での検査の意味を知ろう」が始まる予定である。

ホームページ上に、専門医数増加方策検討WGが企画した、臨床検査専門医のロールモデルを紹介する「ぼくらは臨床検査専門医」を新たに掲載する予定である。

要覧作成要領について審議が行われた。会員名簿の記載事項は、氏名、会員種別、認定番号、研究領域（13分野）、勤務先（住所、電話番号、メールアドレスを含む）とし、メールアドレスは掲載の諾・否を確認する。自宅住所（電話番号とメールアドレス）の記載は原則として行わないが希望する場合は掲載可

とすることで承認された。また、「日本臨床検査専門医会の歩みと活動」は佐守友博会長が新たに書き下ろしたものと差し替え、賛助会員名簿を会員名簿の後に移動し、日常業務の報告書の見本例は前回同様掲載することで承認された。

## ② 教育研修委員会

菊池 春人委員長より、第3回生涯教育講演会ならびに第82回教育セミナーについて報告があった。

### 記

#### 第3回生涯教育講演会

開催日時：平成25年6月28日（金） 16時～18時

開催場所：湯本富士屋ホテル

250-0392 神奈川県足柄下郡箱根町湯本 256-1

参加費：2,000円

#### 《プログラム》

##### 1. 外部精度管理を検査室運営にどう生かすか

前川 真人先生（浜松医科大学 臨床検査医学）

##### 2. 臨床検査における利益相反-検査室は企業とどのように付き合うべきか-

佐藤 尚武先生（順天堂東京江東高齢者医療センター 臨床検査科）

#### 第82回教育セミナー

開催日時：平成25年5月19日（日） 9:00～17:00

開催場所：慶應義塾大学医学部

160-8582 東京都新宿区信濃町 35

参加費：10,000円

#### 《プログラム》

：講義

臨床検査室管理総論／一般臨床検査学／臨床血液学／

臨床化学・免疫学／臨床微生物学／輸血学／臨床生理学

：実技デモンストレーション

臨床微生物学／輸血学

以上

高木 康常任幹事より、管理医に教育セミナーの案内を出してはどうかとの意見があった。これに対し、菊池 春人委員長より、日本臨床検査医学会に申し入れてみるとの回答があった。

### ③ 資格審査・会則改定委員会

渡邊 卓資格審査・会則改定委員長に代わり、東條 尚子庶務会計幹事より、新入会者の扱いについて報告があった。平成 24 年 11 月 29 日の会則改定で、第 6 条は、「本会に正会員または賛助会員として入会を希望する者は、会長あて入会申込書を事務局に提出し、資格審査会則改定委員会の議を経て幹事会の承認を得る。幹事会承認日を以て入会日とする」、と改定された。事務作業を円滑に行うため、入会希望者から入会申込書が提出された場合は、臨時で資格審査会則改定委員会を開催して審議し、委員会の承認が得られたら入会の事務作業を開始する。次の幹事会で正式に承認を得ることとする。

### ④ 渉外・広報委員会

木村 聡委員長より、平成 25 年 3 月 22 日に開催された委員会報告があった。平成 25 年 7 月 19 日（金）に東京ガーデンパレスで開催予定の、第 30 回臨床検査振興セミナーにおけるテーマならびに演題を討議した。①Diagnostic Medical information Representatives (DMR) 活動について、会員アンケートを実施し集計結果を発表する、②講演 1 として、新しい抗凝固薬による臨床検査値への影響（仮題）、③講演 2 として、検査医による遺伝外来の研究と展望（仮題）、④講演 3 として、透明性ガイドラインについて を候補として検討中である。

高木 康常任幹事より、臨床検査振興セミナーは協賛メーカーに対する講演会である。凝固や遺伝子を扱うメーカーは多くはないので、演題名や演者に工夫が必要と思われる。アンケートは良いと思う。アンケートをもとにディスカッションをするのはどうかとの意見があった。

アンケートの対象者、内容、方法ならびに講演案についてさらに検討することとなった。

### ⑤ 保険点数委員会

佐藤 尚武委員長に代わり、東條 尚子庶務会計幹事より、平成 25 年 2 月 26 日ならびに持回りで開催された、日本臨床検査医学会臨床検査点数委員会との合同委員会（平成 25 年度第一回、第二回）について報告があった。脳波検査・脳誘発電位検査・筋電図検査のコスト調査の結果報告と、平成 26 年度診療報酬改定で内保連へ提出する要望項目が見直された。日本臨床検査専門医会からは以下の 14 項目を要望することが可決された。

## 記

当会から内保連へ提出する要望項目

1. 皮膚還流圧測定検査 (SPP) (新規)
2. 血液採取 (増点)
3. 蛋白分画(包括対象項目からの除外)
4. 血小板凝集能 (増点)
5. シスタチンC (適応拡大)
6. トレッドミルによる負荷心肺機能検査、サイクルエルゴメーターによる心肺機能検査 (増点)
7. 終夜睡眠ポリグラフィー (増点)
8. 生理検査管理加算 (新設)
9. 悪性腫瘍遺伝子検査(増点)
10. 血液細胞核酸増幅同定検査 (増点)
11. Major bcr-abl 核酸増幅精密測定 (増点)
12. UDP グルクロン酸転位酵素遺伝子多型 (増点)
13. サイトケラチン (CK) 19mRNA (増点)
14. WT1 mRNA 定量 (増点)

以上

## 2. 専門医数増加方策検討WG

三宅 紀子委員長に代わり、木村 聡副会長から以下の報告があった。当会ホームページに、「ぼくらは臨床検査専門医」を新たに設け、臨床検査専門医のロールモデルを紹介する。原稿はすでに5件作成済みである。

## 3. 平成25年度 第23回春季大会について

大会長の渡邊 卓常任幹事に代わり、佐守 友博会長より、講演会形式はとらず、各自にしゃべってもらい相互に知り合うことができる会にしたいとの説明があった。

## 記

大会長 渡邊 卓 教授 (杏林大学病理系専攻 臨床検査医学分野)

開催日 : 平成25年6月28日(金)、29日(土)

開催場所 : 湯本富士屋ホテル

250-0392 神奈川県足柄下郡箱根町湯本 256-1

TEL 0460-85-6111

以上

#### 4. 第一回選挙管理委員会報告

三宅 一徳選挙管理委員長に代わり、東條 尚子庶務会計幹事から報告があった。平成25年3月8日(金)に第一回選挙管理委員会を開催し、委員の互選により、三宅 一徳先生が委員長に任命された。選挙規定は、第二回全国幹事会で審議し、第42回総会で承認を得る予定である。

#### 5. 事務局の電話回線増設について

東條 尚子庶務会計幹事より、現在、事務局は1回線で電話とFAXを切り替えて使用しているため、事務処理上弊害が生じている。FAX回線を別途増設したい旨の報告があった。現在のISDNからフレッツ光に変更して1回線増設した場合、工事費を含めても新たな経費増は生じない。

#### 6. その他

佐守 友博会長より、臨床検査振興協議会の平成25年度理事長に、日本臨床検査医学会の村田 満理事長が就任予定である旨の報告があった。また、日臨技の未来構想策定に関する検討委員会の報告があった。

以上をもって全議案の審議並びに報告を終了したので、議長は閉会を宣し解散した。

議事録署名人

平成25年4月24日

菊池 春人

平成25年4月16日

池田 均